

気象災害軽減コンソーシアム体験ツアー — 雪国の課題解決と地方創生 —

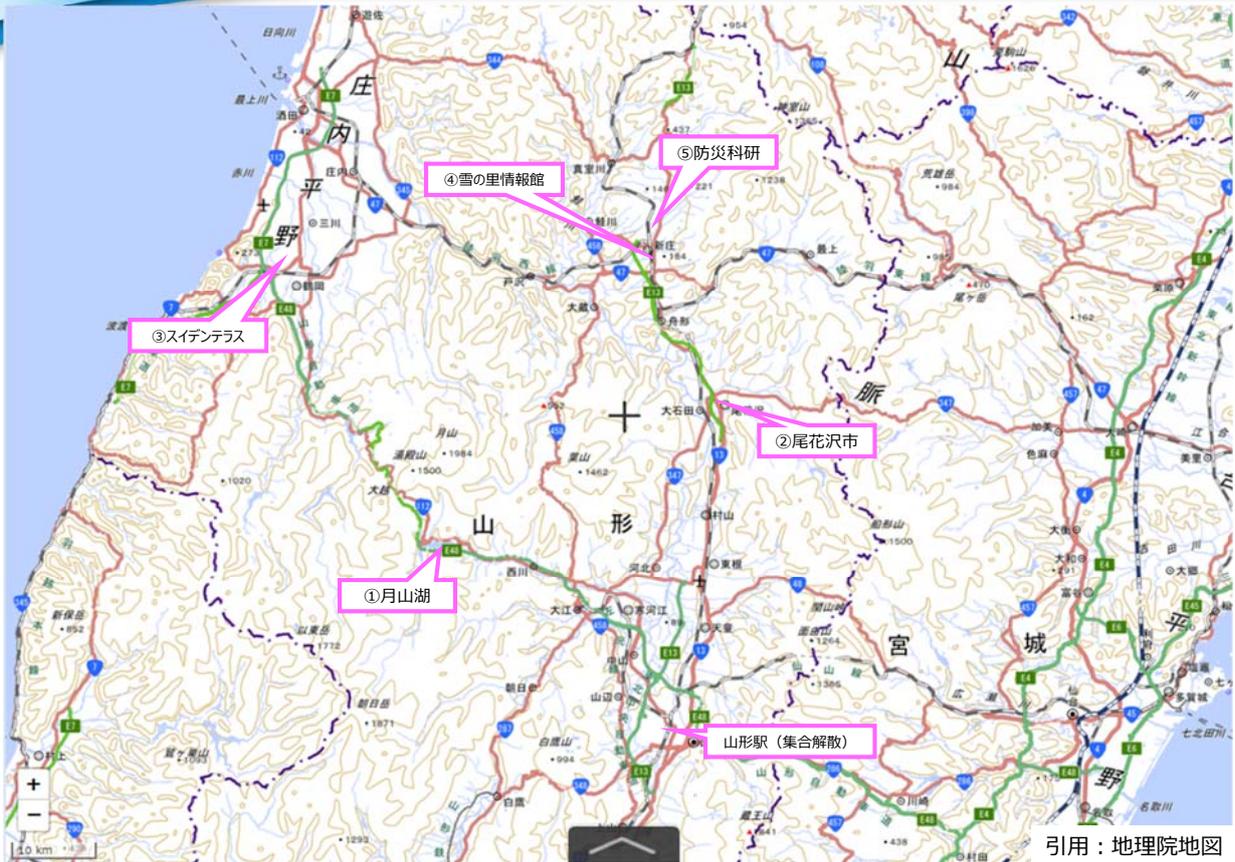


国立研究開発法人防災科学技術研究所
気象災害軽減イノベーションセンター

2018年10月4日(木)・5日(金)

スケジュール

| 10月4日 (木) | | |
|-------------|-----------------------|------------------------------|
| 12:30 | 山形駅西口ロータリー (臨時停留所) 集合 | 各自昼食は済ませてきてください |
| 13:00~13:50 | 【バス移動：50分】 | ※挨拶、趣旨説明、本日のスケジュール |
| 13:50~14:20 | 月山湖 | ①雪崩の現場を見て課題を見つけよう！ (4ページ) |
| 14:20~15:40 | 【バス移動：80分】 | ※「道の駅にしかわ」でトイレ休憩 (15分) |
| 15:40~17:10 | 尾花沢市 (東光館) | ②尾花沢市の雪との暮らしを学ぼう！ (5ページ) |
| 17:10~18:40 | 【バス移動：90分】 | ※新庄実験棟の紹介ビデオ上映 |
| 18:40 | SUIDEN TERRASE チェックイン | |
| 18:40~20:00 | 自由時間 | 夕食 (ホテル内)、温泉など |
| 20:00~21:30 | ワークショップ | ③雪の課題に対して私達ができることは？ (6ページ) |
| 21:30 | 初日終了 | |
| 10月5日 (金) | | |
| 6:30~8:25 | 各自朝食 (ホテル内) | |
| 8:25 | SUIDEN TERRASE前駐車場集合 | ※写真撮影 |
| 8:30~9:40 | 【バス移動：70分】 | ※本日のスケジュール、吹雪の柵について解説 |
| 9:40~10:50 | 雪の里情報館 | ④雪国文化、雪国の農村経済について学ぼう！ (8ページ) |
| 10:50~11:00 | 【バス移動：10分】 | |
| 11:00~12:30 | 新庄雪氷環境実験所 (防災科研) | ⑤実際に雪を体験！旅のまとめ (9ページ) ※写真撮影 |
| 12:30~12:50 | 【バス移動：20分】 | |
| 12:50~13:40 | 昼食 (そば庄司) | |
| 13:40~15:00 | 【バス移動：80分】 | ※挨拶 |
| 15:00 (予定) | 山形駅解散 | ※解散時刻は道路状況等により前後することがあります |



引用：地理院地図 3

①雪崩の現場を見て課題を見つけよう！

雪崩被害とは？雪崩対策の現状は？出来ていること、出来ていないこと。

13:50~14:20 月山湖

現場①

2011年2月27日 国道112号雪崩現場（月山IC付近）

- 弓張平公園手前の道路の空スペースにバスを停車
- バスを降りて道路から現場を見下ろす感じで見学
- 解説：阿部修
- ※現場の写真準備

現場②

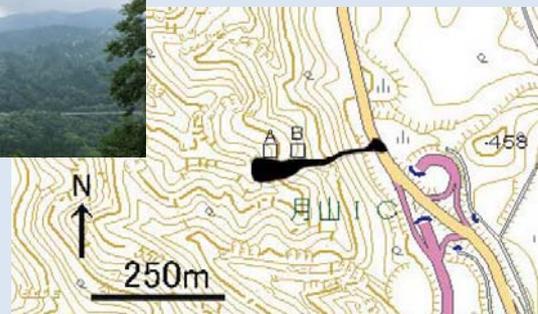
2014年2月9日 国道112号雪崩現場

- 寒河江ダムスポーツ広場の駐車場にバスを停車
- バスを降りて駐車場から見学
- 解説：阿部修、中村一樹

現場②



現場①



引用：地理院地図



運が良ければ、月山湖の巨大噴水が見られます。

無雪化や利雪に取り組む、尾花沢市の方々の生の声を聞きニーズを探る。

15:40～17:10 尾花沢市（東光館）

講師：二藤部久三様

- ①東光館での座学（30分）
 - ・雪の課題、雪の事故
 - ・雪対策（一般住宅の無雪化、融雪）、除雪ボランティア
 - ・利雪の取組み（雪室、雪冷房）
- ②東光館での体験（30分）
 - ・ロープワーク（雪下ろし）
- ③現場の見学（30分）
 - ・芭蕉清風歴史資料館
 - ・有限会社菅藤組の屋根融雪モデルハウス など

※尾花沢市定住応援課長 参加予定



芭蕉清風歴史資料館



5

雪国の解決すべき課題を明確にし、ビジネスチャンスを探る。

20:00～21:30 ワークショップ

場所：鶴岡市先端研究産業支援センター 会議室
<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/static/TsuruokaMetabolomeClusuter/TMC.html>

- ①現場視察の振り返り（20分：中村一樹）
- ②鶴岡高専からの話題提供（20分：調整中）
- ③新庄の雪氷防災実験棟（降雪施設）の紹介（10分：小杉健二）
- ④スイデンテラスの紹介、地方創生の取組み（15分：長岡太郎様）
- ⑤ワークショップ（25分）

※鶴岡高専 高橋幸司学校長 参加予定

※山形県庁 参加予定

【⑤ワークショップについて】

- ・あらかじめ、3班に班分けしておく
- ・最終的に班毎に発表をもらう
- ・1日目のディスカッションテーマは、これまでの話を受けて、雪国の何を解決したいか課題を明確にすること



6

地方創生に取り組む「YAMAGATA DESIGN」が、2018年9月にオープン。
「YAMAGATA DESIGN」の取り組み紹介もあります。

★夕食 (18:40~20:20)

場 所 : スイデンテラス内レストラン

メニュー : 定食

※現場で注文を取るのではなく皆さん同じメニューで

※夕食場所となる席を予約しております

★レストラン営業 (～24:00)

※ラストオーダーは、23:30

★温泉付き (6:00～24:00)

★朝食 (6:30～)



雪国の雪害との歩みを学び、理解を深める。

9:40～10:50 雪の里情報館

雪の里情報館の館長に解説していただきます。



雪の里情報館は、雪害救済運動によって昭和8年に設置された、旧農林省積雪地方農村経済調査所(雪調)の跡地に、当時の建物の一部を保存・復元して設置されました。雪調が調査収集した資料と、その後の各機関変遷の過程で収集されたさまざまな雪国・農村経済に関する資料の計4万点余を収蔵しています。

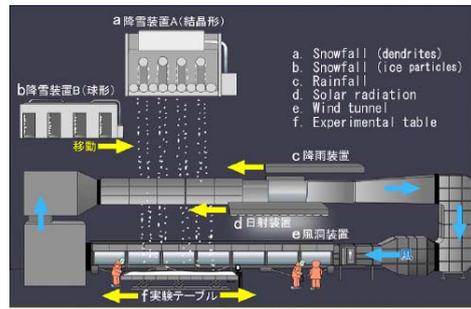
この積雪地方農村経済調査所が、雪害に苦しむ農村の救済・更生を担う機関として果たした業績を永く後世に伝えるとともに、雪国文化に関する市民の学習を促し、雪のふるさとづくりに資することを目的としています。

**降雪施設でのセンサー実験や、共同研究の取り組みなどもご紹介。
ビジネスにつながる具体的なアイデアに繋がります。**

11:00~12:30 新庄雪氷環境実験所

- ① 新庄の会議室、椅子のみで30席（15分：小杉健二）
 - ・挨拶
 - ・新庄雪氷環境実験所での取り組み説明
- ② 見学および体験（45分）
 - ・低温室で降雪体験、吹雪は時間次第（15分）
 - ・露場の見学および解説（15分）
 - ・パネル展示およびMRI、μCTの説明（15分）
 - 3グループ程度に分けて、順番に回る
- ③ 振り返りワークショップ（30分）
 - ・班ごとに分かれる
 - ・前日に明確しておいた課題に対して、具体的な解決策のアイデアを話し合う
 - ・班ごとに発表（2分×3班）

※新庄市 参加予定



募集案内

コンソーシアム会員様向けに、「気象災害軽減コンソーシアム体験ツアー - 雪国の課題解決と地方創生 -」を以下のとおり開催いたします。
本ツアーでは、気象災害軽減イノベーションセンター新庄サテライトのある山形県内の新庄市、尾花沢市、鶴岡市などを訪れ、山形県、新庄市、尾花沢市、鶴岡市の地元自治体の方や地元で活躍されている方の体験談などを聞きながら、雪崩災害現場の見学、雪下ろし体験（ロープワーク）や防災研雪氷防災実験棟でのセンサー実験や、共同研究の取り組みなどの紹介、降雪体験も企画しております。
ワークショップでは、雪国の課題に対して私達ができることを考え、会員の皆様の事業のアイデアに繋げて頂けたらと考えております。
皆様のご参加をお待ちしております。

※詳細は下記Webページをご覧ください。
http://www.bosai.go.jp/ihub/report/event/2018/20181004_05.html

- 【主催】気象災害軽減コンソーシアム
- 【日時】2018年10月4日（木曜日）～2018年10月5日（金曜日）＜1泊2日＞
- 【場所】山形県 尾花沢市、新庄市、鶴岡市、西川町 周辺
- 【宿泊施設】SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE（山形県鶴岡市北京田字下鳥ノ巣23-1）
一泊二食・温泉付
<https://suiden-terrasse.yamagata-design.com/>
- 【定員】30名（先着順※事前登録制、下記参加申し込み参照）
- 【参加費】13,500円（集合場所（山形駅）までの交通費は自己負担をお願いします。）
- ※参加費には、ツアー中の移動費、宿泊費、4日の夕食代、5日の朝食代・昼食代が含まれています

※参加をご希望の方は、下記の参加フォームの1.～4.を明記のうえ、2018年10月1日（月曜日）までにメールにてお申し込みください。なお、定員制（お申し込み先着順）です。お早めのお申し込みをお願いいたします。別途、受付登録メールを返信いたします。

《重要》キャンセル料について
今回のツアーにつきましては、ホテルや昼食の確保の都合上、やむをえず登録をキャンセルしなくてはならない場合は、以下のとおりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。
連絡なし：参加費の100%
当日：参加費の80%
前日：参加費の20%

送信先メールアドレス：ihub-conso(at)bosai.go.jp ※(at)は、@に置き換えてください。
件名：気象災害軽減コンソーシアム体験ツアー参加
＜参加フォーム＞

- *****
1. 会員番号 ※会員のみ
 2. 所属
 3. 参加者氏名
 4. 10月5日の昼食（以下から選択）
 - ・板そば（今田舎）：実のみ挽いた白い細いそば
 - ・板そば（菅田舎）：殻ごと挽いた太いそば
 - ・板そば（合い盛り）：上の両方を半々に分けたもの
 - ・温かいそば（とろろそば）
 - ・温かいそば（なめこそば）
- ※そばアレルギーをお持ちの方はうどんを用意いたしますのでその旨記願います。
※板そばは、冷たいそばです。
